

様式

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和6年度第4回新町小学校学校運営協議会
日時	令和7年3月5日（水曜日） 14時30分～16時00分
場所	新町小学校 プレハブ2階 会議室
出席委員	武田 和子会長、佐藤 克則委員、高橋 裕一委員、 忍足 順子委員、中里 由架利委員、上原 悦子委員、 田邊 昭子委員、萩原 基雄委員、荒幡 光宏（新町小学校長）
欠席委員	安保 聡美委員、安野 修司委員、
事務局	斎藤 隆教頭、岩田 宏子教務主任、三浦 芙美代事務主幹
議題	(1) 今年度の学校評価について (2) 新町小学校 令和7年度の教育計画について (3) その他
配布資料	資料1 第4回新町小学校学校運営協議会次第 資料2 鶴ヶ島市立新町小学校令和7年度グランドデザイン（案） 資料3 令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	(1) 今年度の学校評価について 令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書について教頭が説明し、 委員からご意見をいただいた。 (2) 新町小学校令和7年度の教育計画について 令和7年度の新町小学校グランドデザイン（案）について校長が説明 し、委員からご意見をいただいた。

【協議】

(1) 今年度の学校評価について

令和6年度自己評価・学校関係者評価報告書の「学校関係者評価委員会による評価」の内容について教頭が説明し、委員からご意見をいただいた。

学習指導①についての質問

(会長) 保護者の授業参観出席率はどれくらいか？

(教頭) 85%以上である。

特別支援教育についてのご意見

(会長) 教育センターの先生が、熱心に対応してくださっていてありがたい。

(2) 新町小学校 令和7年度の教育計画について

令和7年度の新町小学校グランドデザイン（案）について校長が説明し、委員からご意見をいただいた。

（委員）早寝・早起き・朝ごはんは保護者の方とどのように連携を進めているか？

（校長）年度当初に、保護者にグランドデザインを示し、お話をさせていただいている。生徒指導からの資料にもこちらを入れ、何度も伝えている。

（委員）私達にできることがあれば協力させていただきたいと思い、質問させていただいた。

（校長）関係機関と連携しながら行っていくのが良いと考えている。鶴ヶ島市内全体で取り組むキーワードになっており、ぜひ広めていただきたい。

（委員）「家庭・地域では」の「個に応じた支援の充実」の項目中に「民生児童委員との連携」と入っているが、地域で過ごしている子供たちを全体的に見守っていただいているので「安心・安全で過ごせる生活環境」の項目の中に入れた方が良いのではないか？

（校長）仰るとおり、「安心・安全で過ごせる生活環境」の項目の中に入れた方が良い。

（会長）以前の主任児童委員は学校とともにということで、学校の中に入っていた。校長先生と一緒に家庭へ行き、時には給食費の集金も行っていた。民生委員・児童委員さんと主任児童委員さんの仕事は違う。

（校長）「主任児童委員、民生委員・児童委員との連携」を「安心・安全で過ごせる生活環境」の項目の中に入れる。

（３）その他

（委員）西中学校では数学の期末テストをタブレットで行っていた。記号がうまく打てなくて時間がかかってしまうことがあるらしい。小学校のうちに使い慣れておく方が良いと感じた。

PTA を無くしてボランティアでやりなさいという話が出てくることがあるが、誰かがPTA をまとめる必要があるし、PTA を無くすと学校とのコネクティングが取れなくなってしまう。いざ何かが起こった時に動けるようにPTA は必要だと思う。

（委員）１，スマホの弊害についてテレビでやっていたが、学校での教育はどうなっているか？

２，校舎の修繕用の足場が無くなり、きれいな学校になったが、子供たちは何か感想を持っているか？あるいは、まもなく新町小学校 50 周年になるが、何か地域へ希望があるか？

３，自転車遊びが盛んであるが、ヘルメットはどうなっているか？

４，学校応援団へ学校から何か希望があるか？

（教務主任）１，学年行事や親子行事でスマホ安全教室を行っている。道徳でインターネットリテラシーの教育を行っている。保護者にも親子行事のご案内はしているが、出席率はさほど高くない。

（教頭）２，50 周年行事は令和7年度・8年度で考えていく。相談しながら進めていく。

３，ヘルメットは、6年生全員へ配布される。命を守るために必要だと推奨しているが、子供たちにはなかなか入っていない。学校だけでなく、ご家庭や地域でも話していただ

きたい。

4、学校応援団さんにはいつもご協力いただきありがたい。校舎はきれいになったが校内は修繕が必要なことが多いので、ご意見を伺っていきたい。

(委員) PTA に協力してくださる方が少なく、本部をやってくださる方を探すのが大変である。開催しても人が集まらない状況だったため成人委員を無くした。徐々に廃止してボランティアを募ったらどうかという意見もあったが、保護者がリーダーとして活躍してくれる場が必要である。現在の応援団コーディネーターさんは 200 人の人を率いて何十年もしてくださっている。学校と協力して応援団の募集を行い、50 代、60 代の方を増やしたい。

(委員) 卒園した子供たちの生活を見ることができてありがたい。保育園は地域の方のお声を聞く機会がないので、この運営協議会に参加させていただくことで、地域が学校に求めるもの、学校が地域に求めるものを毎回聞かせていただけて、ありがたい。子供たちの笑顔をどのように作っていくかを小学校でも追求していただいている。保育園とつながっていると毎回認識させていただいて、先程から感謝の気持ちしか出ない。保護者を含め、大人が笑顔になれる環境を作っていくことが大切である。地域・学校一丸となって行っていきたい。地域の皆さんにも子供たちの笑顔を届けたい。

(委員) 学校運営協議会は学校によって違う。新町小はあたご保育園の方が入っているという話をするといいねと言われた。入学後に学校へ行きにくくなった時に園長先生のお顔を見られて嬉しいと思うこともあるだろう。メンバーの作り方が素晴らしい。

PTA は時代に合わせて形を変えながら、学校と保護者をつなぐ大事な役目である。市内でも PTA が無くなっているところもある。本部だけを残してできるお母さんだけが手伝うやり方もあると聞いたが、無くさないことが大事だと思う。

2 年生か 3 年生の下校時の横断歩道のわたり方を今年度何度か見れたが、町屋方面に帰る児童はきちんと帰っていた。下新田の手押し信号のあたりの横断歩道の渡り方が気になった。次回見かけたらすぐ連絡する。

(校長) 子供たちと一緒に歩いている中で登下校は不安なところがある。1 年生が石を蹴っていて、上級生が注意をしたが、なぜ蹴ってはいけないかがわからないようだった。子供に考えさせながら、なぜ蹴ってはいけないのかを話した。

(委員) 車の台数が増えた気がする。スピードも気になっている。

(校長) 以前、車がスピードを出して危ない状況を見かけた。警察に連絡したらパトロールしてくれた。

(委員) 自立支援が保育方針である。「学校の先生やお家の人たちに君たちは見守られているんだよ。自分のことを大事に思ってくれている人かどうか。」という話ができるのは、この運営協議会に参加できているからだと思う。

(委員) 運営協議会を知らず、地域の方も知らずにいたが、PTA をやってみたら学校のことを知

る良い機会だった。日々皆さんに見守っていただいていることがわかって安心した。

(会長) 新町小学校への思いを胸に抱き、また来年も運営協議会委員をやりたいと皆さんに思っ
ていただき、感謝申し上げます。

私が応援団を始めた時には、老人会の若い方からやらせてくださいと反対に言ってきて
くれていた。

PTA の役員さんの話だが、西中学校では友達と一緒にだったらいいよということで、2 人
で役員を決めるようにしたところ、やる人が増えたようだ。

私の家の前を通る子供たちはいつでも挨拶してくれて嬉しい。校長先生は、町屋の方ま
で登校指導してくださっている。先日は、西中学校の授業でも子供たちの成長を見守って
くださっていた。